

重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目										
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。												
“ストップ温暖化しずおか行動計画”の推進(Gloval Warming)												
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数 ①～③ 「工場」のため対象外。 ④ 特になし。	Q-1	2	2.1	2.1.3	①	外皮性能					
		Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備					
				3.2	3.2.2	③	昼光制御					
		Q-2	2	2.2	2.2.1	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔					
					2.2.2	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔					
					2.2.3	④	配管・配線材の更新必要間隔					
					2.2.4	④	主要設備機器の更新必要間隔					
		■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤ 外構面積の28%を緑化。 ⑥ 通風・日陰形成・地表面付近の気温上昇抑制・排熱に配慮 ■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑦ 「工場」のため対象外。 ⑧ 太陽光発電設備を導入。 ⑨ 省エネルギー法の判断基準内で設備システムを効率化。 ⑩ エネルギー消費量のみモニタリング対応。	Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出				
			3	3.2			⑥	敷地内温熱環境の向上				
			LR-1	1			⑦	建物の熱負荷抑制				
			2	2.1		⑧	自然エネルギー直接利用					
					2.2	⑧	自然エネルギー変換利用					
			3			⑨	設備システムの高効率化					
			4	4.1		⑩	モニタリング					
				4.2		⑩	運用管理体制					
		LR-2	1	1.1		⑪	節水					
				1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム					
					1.2.2	⑪	雑排水利用システム					
			2	2.1	2.1.1	⑫	躯体材料の再利用効率					
					2.1.2	⑫	非構造材料の再利用効率					
				2.2		⑫	持続可能な森林から産出された木材					
				2.3		⑫	有害物質を含まない材料					
				2.4		⑫	既存建築躯体などの再利用					
				2.5		⑫	部材の再利用可能性					
			2.6	2.6.1		⑫	消火剤					
				2.6.2		⑫	断熱材					
				2.6.3		⑫	冷媒					
		LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善					
	“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)											
		■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性) ⑭ 建築基準法に定められた20%増の耐震性を有する。 ⑮ 電気設備・通信設備の浸水による停電・情報網の損傷の危険性なし。	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑭	耐震性				
					2.1.2	⑭	免震・制振性能					
				2.4	2.4.1	⑮	空調・換気設備					
					2.4.2	⑮	給排水・衛生設備					
					2.4.3	⑮	電気設備					
					2.4.4	⑮	機械・配管支持方法					
					2.4.5	⑮	通信・情報設備					
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)												
	■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり) ⑯⑰ 「工場」のため対象外。 ⑱ 壁長さ比率 0.11	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑯⑰	ユニバーサルデザイン計画					
			3	3.1	3.1.1	⑱	階高のゆとり					
					3.1.2	⑱	空間の形状・自由さ					
	■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) ⑲ 防犯性を高めるため、敷地周囲には見通しのよいメッシュフェンスを設置。	Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上					
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)												
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤ 外構面積の28%を緑化。 ⑥ 通風・日陰形成・地表面付近の気温上昇抑制・排熱に配慮。 ⑦ 中・高木/緑地を敷地周囲に配置。建物を境界線から離して配置。	Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出					
			2			⑥	まちなみ景観への配慮					
			3	3.2		⑦	敷地内温熱環境の向上					
	■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬ 芝生・低木等の緑地(緑被率20%)により地表面付近の気温上昇を抑える。	LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善					